

福田寺住職は令和六年七月二十日付けで、真言宗総本山教王護國寺（東寺）長者（住職）が就任しました。長者は東寺の住職のことです。弘法大師が第一世で福田寺住職橋本尚信は第二百五十八世になります。東寺は桓武天皇が平安遷都との砌、都の正門羅城門の東側に國家鎮護のため都を守るために建立したもので、弘法大師空海に造営を託しました。大師は東寺を密教の根本道場となし、鎮護国家廣渡衆生の祈願道場として日本を代表する仏教寺院に発展させました。爾来一千二百年に亘り、国を治めた公武の統領はもとより、庶民に至るまで全ての人々から尊崇をいただ、今まで創建当時その

真言宗総本山教王護國寺（東寺）長者（住職）が就任

発行 飯田山 福田寺
住職 橋本尚信
神奈川県小田原市飯田岡二五七
電話 0465(36)2755

ままに京都のシンボルとして聳え立っています。

晋山式は十月二十五日、総本山東寺の金堂（本堂）において、真言宗各山山主・御重役らが見守る中、本尊薬師如来御宝前に晋山奉告文を奉読し厳修致しました。晋山式の様子は報道誌を本堂に置いておきますのでご覧下さい。

東寺長者になることは大変名誉なことであります。同時に仏教界においてその責めは非常に重大なこともあります。住職ですので東寺に在住するのが基本となります。住まいは東寺の境内にある塔頭（たつちゅう）子院）を住居とし、昼間は本坊の長者部屋で職務を執行して過ごします。

自坊福田寺は、副住職・真央がほとんどの職務を執行しています。不慣れな部分もありますのでどうぞご寛恕のほどよろしくお願ひ致します。

年間の行事は例年通り執行する予定です。変更がある場合はその都度何らかの方法でお知らせ致しますが、本堂前の掲示板もこまめに確認頂きますようお願い致します。

住職が東寺長者に就任したことにより、福田寺の状況、環境が随分と変化致しましたが、お寺の仕事は今までと全く変わらずに遂行していきますので檀信徒の皆様におかれましては、今まで通り気軽にご相談下さいますようお願い申し上げます。

写経会再開

一時中断していました

写経会を再開致します。

令和7年2月より

第二月曜日10時より

ふるつてご参加下さい。

私のいのちはどこまでも続く

死んだ後のこととは知らないでは済まない

住職は今年七十六歳になりました

た団塊世代で、人口が最も多いの
で同じ思いの人はたくさんいると
思います。

最近まで、この歳になると、中長
期的未来の事は、どうせ自分はこの
世にいないのでからあれこれ心配す
る必要は無い、と高をくくっていました。
した。例えば首都圏直下型地震が30
年以内に起こるといつても、その時
は自分はこの世に居ないだろう、と
か、リニア新幹線建設がなかなか進
まなくとも、どの道自分が居なくな
つてからのことだ、とか、直近以外
の事にはあまり関心を示さない自分
を容認していました。

ように感じております。

お大師様の教えは「即身成仏」に
説かれているように、私達のいのち
は過去から未来へつながっていると
同時に現在の全ての横のいのちとも
つながっていて、同じいのちである
と説かれています。中村桂子さんは

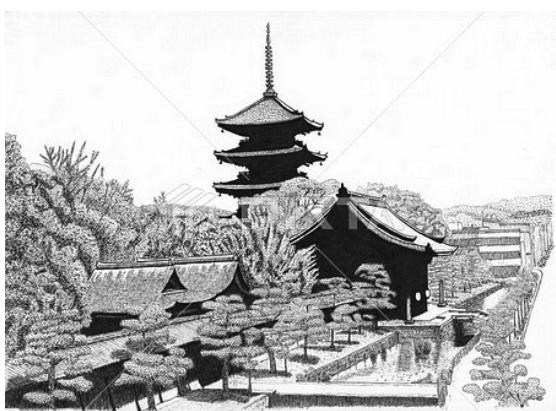
命誌の考え方の中で、人間は現在

地球上に生存する全ての動植物と同じで、人間という一種の動物であ
り、一段高い所にいる訳ではない、
といっています。全くその通りで、
私達人間は他の動植物より一段高い
存在であると見誤っていることを指
摘しています。

私のいのちは、死を迎えることに
より肉体的には存在しなくなつて
も、いのちそのものは、過去から未
来へと繋がっていて、この世に存在
する横のいのちとも繋がった今まで
あるのです。

そのように考えたとき、中長期的未
来も自分と繋がっていて決して人ご
とでは無いということになります。
先の首都圏直下型地震もリニア新幹
線建設も子供や孫達は直面するかも
知れません。子供や孫に限らず未來
の全てのいのちは自分のいのちであ
ると考えるととても人ごとと高をく
くつてはいられません。

私達のいのちはこの身このままで
仏のいのちそのものでありますので、決していのちは死なないので
す。



住職のひとりごと

今年はお正月から能登半島の地震に始まり、相変わらず自然災害の多い年だったな。人的災害も

相変わらずでウクライナ戦争は収まらず、パレスチナでも戦闘状態、直近ではシリアで混乱状態。自然災害か人的災害は別として地球温暖化による災害も深刻だ。

さてさて日本はといふと、与党が

少数となり国会がバタバタしてい

る。懸念材料山積の中、宗教者として何をすればよいのだろう。先ずは人々の幸せな生活を念ずる事だが、念ずることで上手くいけばこんなに有り難いことは無い。

そもそも、不幸せの原因は何なのか今全ての国民は目先のことに振り回されているのではないか。タピとかコスパを良しとする風潮は如何なものであろうか。何か日本人に忘れ去られた、日本人が培つてきた日本人ならではの、思

考・暮らしぶりをよみがえらせる時期がきているように思うのは私だけだろうか

永代供養墓建立 来春着工予定

近年後継者不在のご家庭が増え、墓地や納骨堂の管理者が居ない家庭が増えています。また何ら

かの事情により、後継者を指定出来ない方も多くおられます。そのような方は、永代供養として、

下さい。

「永代供養」という言葉が独り歩きしている感がありますが、本来永代供養とは、施主が故人を鄭重に敬い未来永劫に亘って、菩提寺に供養をお願いすることで、一般の人はなかなか申し込めない、供養としては最高級の供養方法でありました。今は、供養する人がいるのでお寺に任せっぱなしの意味で使われていますが、これもお寺を取り巻く社会環境の変化の一つで致し方ない事かともおもいます。そういう意味では、何らかの形で供養したいと思う気持ちが受け継がれていることは大切な事のよう思います。

墓の構想が整いました。書院建設が来春二月には完成予定ですので、終わり次第永代供養墓の着工準備にかかりたいと思つています。勿論、檀信徒に限らず、永代供養墓を検討している方がおられましたら福田寺の供養墓も選択肢の一つに加えるよう勧めてあげて下さい。

護摩供養会

(申込み受付中)



令和7年度厄年

男性（大厄）

前厄

昭和六十年生まれ

本厄

昭和五十九年生まれ

後厄

昭和五十八年生まれ

(厄) 平成十三年

昭和四十年 生まれ

女性（大厄）

前厄 平成六年生まれ

本厄 平成五年生まれ

後厄 平成四年生まれ

(厄) 平成十九年

昭和六十四年 生まれ

通常通りお参り下さい。但し出来るだけ密を避けるため日にちに余裕をもつてお参り下さい。
古い護摩札やお守りなどは、暮れのお参りの時に、本堂入り口に用意された納め場所に納めて下さい。特に大きなものや、燃えないものは連絡ください。

暮れのお参り



除夜の鐘とともに、本堂の扉を開けておきます。

午前0時より1時まで、副住職により新年のご祈祷が修法されます。ご自由に参拝ください。

元旦祈願

仏教相談

「誰でも気軽にどうぞ」

勿論檀家さん以外の方でも仏事に関して、どうしたらよいのか？
どんな些細なことでもご相談下さい

年回のお知らせ

来年度の年忌（年回）法要の張り紙を本堂に掲げておきますので暮れのお参りのときに自分の家の年忌を確認して下さい。
年忌に相当している場合、法要の日取りを早めに連絡して下さい。

申込み：一月末日まで、電話可

電話 0465（36）2755
FAX 0465（37）6688

電 話 0465（36）2755
住職携帯 090・3045・0064